

4 思いやりを育むための年間指導計画

幼児の主体的な遊びに着目し、教師の援助や環境構成を見直し作成した。(平成 29 年度志真志幼稚園年間指導計画を参考)

期	1 期 (4・5 月)	2 期 (6・7・8 月)
節 育 目 ち の	◎新しい生活のはじまり 教師との関わりの中で安定する時期	◎気の合う友達と一緒に楽しむ 気の合った友だちとの関わりで安定する時期
幼 児 の 姿	○園生活に不安があり、遊びに取り組めない幼児もいるが、教師との関わりの中で少しずつ安定している。 ○同じ保育園から来た友達や、近所の子との結びつきが強い。 ○自己表現の仕方がさまざまで、教師の声かけを待っている子や積極的に話しかけてくる子等、関わりを持つことに期待している。	○友だちがやっていることに興味をもち、同じことをやりたいという意欲をもって友達と遊びをすすめている姿がある。 ○ほとんどの幼児が自分の好きな遊びを見つけて遊べるようになってきている。 ○小動物に関心をもち、飼育の仕方、いたわり等が徐々にわかってくる。 水遊びやどろんこ遊び、だんご作りなど喜んでやる姿がある。
ね ら い	○喜んで登園し、教師との関わりの中で、園生活の楽しさを味わう。 ○教師や友だちとの生活を喜び、園生活の仕方を身につけていく。 ○幼稚園に必要なきまりがあることを知る。	○自分の好きな遊びを見つけ、友達と安定して遊ぶ。 ○身近な動植物に関心をもち、見たり、遊びに取り入れたりする。 ○友達と関わりながら自分なりに遊びを工夫する。 ○みんなと一緒に活動に喜んで参加する。 ○先生や友達の話をよく聞き、自分の思いも伝える。
遊 主 び 体 的 的 な	塗り絵・ままごと・ペープサート・ブロック・粘土・パズル・絵画・絵本 折り紙・製作・人形あそび・固定遊具・砂場・おうちごっこ、リズム遊び	塗り絵・ままごと・大型ソフトブロック・粘土・パズル・絵画・絵本・折り紙・ 製作・固定遊具・砂場・色水遊び・シャボン玉・水遊び・虫取り・海ごっこ お店屋さんごっこ・ヘアサロンごっこ・おにごっこ・ペアでの手遊び、 触れあい遊び・なべなべそこぬけ、リズム遊び
○教師の援助 ★環境構成	○一人ひとり、園生活への取り組み方に個人差があることを充分考慮し、それぞれの思いを汲み取ってあげ、援助するような細かい心遣いをする。 ○生活の中で集団生活をする上での基本的生活習慣が身につけられるよう、場をとらえて指導する。 ○一人ひとりの遊びを認め、楽しい、もっと遊ぼう、とする意欲をもたせる。 ○保育者の周りに集まって、ホッとするひとときを作りながら、無理のない一日の流れをつくっていく。 ○遊びに必要なものに気付かせたり、繰り返し楽しめよう援助していく。 ○個々の実現したいイメージ実現できるように丁寧に関わる。 ○安全点検を充分にし、危険を防ぐと共に室内や園庭の自然環境などの見直しをしていく。 ★家庭での遊びが延長できる親しみやすい遊具を準備する。(折り紙、ブロック、ままごと道具、人形、固定遊具、空容器等) ★子どもの興味や体験を元に、ごっこ遊びがひろがっていくようクラスの中で紹介したり、必要な材料を用意しておく。	○友達と一緒に遊びを楽しめるよう、友達の動きや様子を伝えたり、教師も一緒にイメージを確認する。 ○友達と一緒に遊ぶことが楽しい、もっと遊ぼうとする意欲をもたせると共に、たっぷり遊べる時間や場所、材料を確保する。 ○同じクラスの友達のしていることに興味を持ち、仲間に入りたいときに受け入れてもらえるような雰囲気づくりをする。 ○ペアやグループで楽しめる手遊びや触れあい遊び、リズムなどを意識して取り入れ、いつもはあまり関わらない子とも楽しめようにする。 ○他のクラスをごっこ遊びに招待し、遊びの目的が達成されていく充実感やクラスの皆でしたことを喜んでもらえる嬉しさを感じられるようにする。 ○安全な場所の点検を充分にし、危険を防ぐと共に室内や園庭の自然環境など見通しをよくする。 ★夏ならではの水あそびや砂あそびに必要な用具を豊富に用意し、そのイメージを室内での遊びにも取り入れられるようにする。
行 事	入園式 家庭訪問 諸検査開始 誕生会 春の遠足 交通安全指導 歯科検診 内科検診 身体計測 保育参観 園長講話 懇談会 視力聴力検査	歯磨き指導 良い歯の表彰 平和集会 プール遊び プール事前指導 奉仕作業 七夕集会 講演会 誕生会 検園路安全点 一学期終業式 夏休み

期		3 期（9・10・11・12 月）													4期（ 1・2・3 月）												
育 ち の 節 目	◎	①気の合う子の枠を超えて関わっていく 一人一人の力を出し合って友達とのぶつかり合いも多くなる時期 みんなの力を合わせてまとまろうとする時期																									
	○	○長い夏休みが明けて先生や友達との再会を喜び， 1学期にしていた遊びを通して， 友達との関係を取り戻そうとする姿が見られる。友達と遊びながら園生活のリズムを取り戻していくようになる。 ○いろいろなものに興味を持ち，遊びが活発になる。 ○ルールのある遊びを自分達ですすめようとし，遊びの中でのトラブルも自分達で解決しようとする姿が見られる。 ○友達と競い合ったり，力を合わせたりすることに喜びを感じている。													○友達同士教え合ったり，助け合ったり，思いやりのある姿が見られ， 行動の中において自分達で生活を作り出す姿が見られる。 ○ほとんどの幼児が文字や数字に興味を持ち，遊びの中で使おうとしている。また，友達に尋ねたり，教えあっている姿が見られる。個人差がある。 ○もうすぐ1年生という自信と自覚が生活全体を通して見られる。												
	○	○いろいろな運動遊びに興味を持ち，自分なりの目標をもって取り組む。 ○水や砂，身近な自然に触れ，開放感を味わって十分遊ぶ。 ○グループや学級の友達と目的のある活動に取り組む中で個の力を発揮していく。 ○身近な自然や社会のできごとに興味や関心をもつ。													○友達と一緒に同じ目的に向かって協力して遊びを進める。 ○園や学級全体の課題に見通しを持って取り組む中で，みんなで気持ちに合わせてやりとげた満足感を味わう。 ○1年生になる喜びと自覚を持って，園生活を楽しむ。												
	※	※忍者ごっこ，忍者ショー，忍者の修行(多様な動きを取り入れた遊び) 夏休みに経験したことを遊びに取り入れて 運動遊び(竹馬・縄跳び・大縄・フラフープ・ホッピング・鉄棒・ぽっくり) お化け屋敷ごっこ・木の実や落ち葉を使って製作・固定遊具，リズム遊び													運動遊び(竹馬・縄跳び・大縄・フラフープ・ホッピング・鉄棒・ぽっくり)， 発表会ごっこ，こままわし，羽根つき，たこ揚げ，まりつき， お手玉，けん玉，かるた，トランプ，すごろく，郵便ごっこ， サッカー，固定遊具，リズム遊び												
○	教師の援助	○グループでの活動を取り入れる中で，互いの思いを伝え合いながら関わりを深められるようにしていく。 ○遊びや生活の中で様々な感情体験をする中で仲間意識や相手を思いやる気持ちの芽生えが育まれるようにする。 ○クラスの中で互いに見合う機会をつくり，友達の表現の良いところを感じたり，自分の動きを客観的に捉えたりできるようにする。 ○遊びのイメージが明確になるように援助し，目的や自己の課題がもてるようにする。 ○一人一人が自分の力を十分発揮して取り組めるようにしていく。 ○挑戦したり，工夫している様子を認め遊びや活動への意欲を高められるようにしたり，友達を応援できるような雰囲気づくりをする。 ★自分たちで操作できる曲やデッキ等を用意したり，イメージをすぐに表現できるような材料を用意しておく。													○仲間意識を持ち，互いのことを応援したり，認め合えるような雰囲気づくりをしていく。 ○学級全体やグループでの遊び，友達とのつながりを深め自分たちでルールを話し合ったり，遊び方を伝え合う様子を大切にし，たっぷりと時間を確保する。 ○それぞれが力を発揮したことや気持ちを合わせたことが達成に繋がっていくことを知らせ，その喜びに共感する。 ○遊びや生活の中で文字，記号，数量等に感心を持たせていく。 ○1年生になるという自覚を持ち，期待が高まるようにする。 ○保護者や1年担任との連携をとり，基本的な生活習慣の確認や入学等への準備がスムーズに運べるように配慮する。 ★今までの経験を生かし，仲間と相談しながら遊ぶ場をつくることのできるような材料や道具を用意する。												
行事	二学期始業式	身体計測	誕生会	祖父母参観	就学時検診	秋の遠足	保育参観	園長講話	避難訓練	五年生との交流会	誕生会	おたのしみ会	奉仕作業	二学期終業式	三学期始業式	園長講話	保育参観	誕生会	カレーパーティー	記念撮影	一年生との交流会	懇談会	保育参観	ひなまつり	給食試食会	お別れ遠足	修了式

